

校長先生の話

新しいコロナ対応





新しいコロナ対応

1. 学校における新型コロナウイルス感染症対策の考え方
 - 5 類感染症への移行後も引き続き重要なこと
 - ・ 健康状態の把握
 - ・ 適切な換気の確保
 - ・ 手洗い等の手指衛生や咳エチケットの励行
 - 感染状況が落ち着いている平時では、上記以外必要ない
 - ・ 学校ではマスクの着用を求めない
 - ・ 給食の場面で「黙食」は必要ない



新しいコロナ対応

- 学校で感染が流行している場合など、活動場面に応じて、
 - ・「近距離」「対面」「大声」での発声や会話を控える
 - ・生徒間に触れ合わない程度の身体的距離を確保する

- 2. 感染状況に応じて機動的に講ずべき措置
- 生徒が感染した場合には出席停止とする
 - ・学習に著しい遅れが生じることのないよう配慮する
 - ・合理的な理由等があって、保護者が感染不安で休ませたい場合は、引き続き出席停止とすることも可能

- 学校の臨時休業等は、必要な範囲・期間において行う



新しいコロナ対応

具体的な留意点

○各自に必要な持ち物

- ・清潔なハンカチ・ティッシュ
- ・必要に応じてマスクやマスクケース等

○普段と異なる症状がある場合

- ・発熱や喉の痛み、咳等の症状がある場合は登校しない
- ・登校後に発熱等の症状が見られる場合は帰宅して休養

○マスクの着用は個人の判断

- ・着用の有無による差別・偏見等が無いよう



大切なお知らせ

情報の向後正和先生が健康を崩され、今週末で御退職になります。来週からは次のように変更します。

○向後先生の情報(3年生4グループ・4年生4グループ・5年生1講座)は、市川さくら先生が担当します。(市川先生は3・4・5年生の全授業を担当します。)

○市川先生が担当している数学(1年生2グループ)は、佐藤海斗先生が担当します。

○1年1・2組の担任には、市川先生に代わって理科の松山侑紀先生が入ります。(市川先生は教務部に)